

## CSRに対する考え方

三菱地所グループにとってのCSRとは、「基本使命」である

「住み・働き・憩う方々に満足いただける、地球環境にも配慮した魅力あふれるまちづくりを通じて、真に価値ある社会の実現に貢献する」ことであると考えています。

そのために、「行動憲章」の柱である「誠実な行動」「お客さまからの信頼」「活力のある職場」の三つを実践し、ステークホルダーと対話しながら、社会に貢献する企業グループをめざしています。



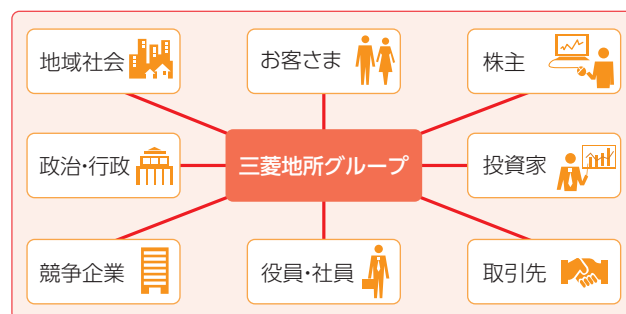
制定：1997年12月1日 改正：2002年8月1日 改正：2006年1月1日

## 三菱地所グループとステークホルダーとの関係

三菱地所グループの事業は、お客さま、株主、地域社会、政治・行政や取引先、および役員・社員など、さまざまなステークホルダーとの関わりの中で成立しています。

まちづくりという事業活動は、その性格上、多くのステークホルダーと関わるものであり、三菱地所グループは、これらステークホルダーの信頼にお応えしながら事業活動を継続的に進めていく責務があります。さまざまな形でステークホルダーと対話し、その声を経営に反映すべく、取り組みを重ねています。

### ステークホルダーとの関係図



## CSR推進体制

三菱地所グループではCSRに対してより積極的に取り組み、三菱地所グループ全体のCSRの推進を図るため、三菱地所(株)の社長を委員長とする「CSR委員会」を設置するとともに、

その事前協議機関として「コンプライアンス協議会」「環境協議会」を設けています。

### 2011年度のCSR委員会開催実績

#### 第1回(2011年7月：定例開催)

- 三菱地所グループ「グリーン調達ガイドライン」制定について
- 震災発生直後の対応・被災地支援活動
- 環境コミュニケーションワード策定について ほか

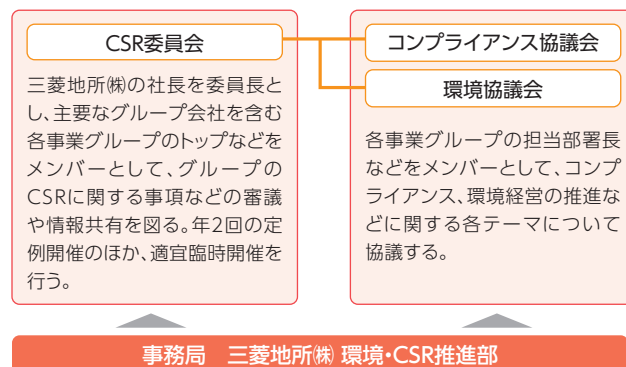
#### 第2回(2012年2月：定例開催)

- リスクマネジメント体制の見直しについて
- 社会貢献の年間活動報告
- 東日本大震災復興支援の取り組みについて ほか

なお、CSR委員会については、以下の2名の社外有識者にアドバイザーとして参加いただいています。

高 巖氏(麗澤大学 経済学部長 大学院国際経済研究科 教授)  
江上 節子氏(武蔵大学 社会学部長 教授)

### CSR推進体制



## 当面の展開テーマ

三菱地所グループでは、CSR活動を推進するために、三つの当面の展開テーマを定めています。

### 当面の展開テーマ

